



校長室 だより

尼崎市立常陽中学校 No.12

平成27年12月 1日

校長 小谷 豪 郎

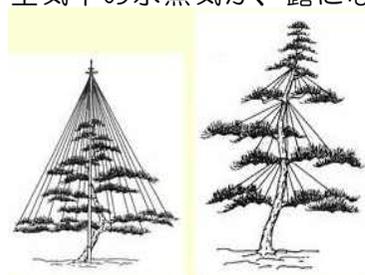
## 12月、先生も忙しい師走です。

さて、師走とは？ その昔、年末になり師匠の僧侶が各檀家の家々を回り、お経をあげるために「東へ西へと馳せ参じた」という事柄から。師匠が馳せる、師馳せる、師馳・・・から「師走」になったという節がある。

まあ、とにかくその年のまとめや片付けごと、大晦日がありすぐに新年のまつりごとと、行事が立て続けてあり、忙しさが日頃以上だということです。

先月は、冬の始まり「立冬」です、というお話をしました。空気中の水蒸気が、露になりやがて霜になり、やがて雪になる。そんな季節「小雪」という時期を迎えました。

寒さが進み、そろそろ雪が降り始めるころのことを言います。とはいえ雪はまださほど多くなく、寒さもそこまではありません。週が明け来週になると「大雪」となり、いよいよ本格的に雪が降り出すころのことをいいます。雪のよく降る地方では、公園や庭の木々に雪の重みで折れないように、雪吊りをし始めます。



学年の初めに、新しい学年の目標を立てたことと思いますが、2学期もいよいよ終わりに近づいてきました。皆さんは、その目標を達成することができましたか？

この季節は、楽しいクリスマスやお正月が待っているの、つつい浮かれがちですが、まずその前に、3年生は14日から、1・2年生は16日から個人懇談会が始まります。1・2学期をしっかりと振り返り、学年のまとめ、新学年への準備である3学期に向けて担任の先生としっかりと話し合いをして下さい。もちろんそのためには、事前にお家の方々ともしっかりと話をして下さい。

3年生は、あと二週間ほどで進路の最終決定をしなければなりません。将来への目標を持ち、将来の自分の姿を頭に描き、しっかりと進路選択をして下さい。

2年生は、来週に進路説明会が用意されています。昨年度から入試方法が変わり、進学可能な学校も尼崎学区の8校から第2学区の38校に増えました。今まで先輩たちが行けなかった近隣の市町の高校へ行けるようになりました。近くの学校とか、通学が楽、という安易な選択ではなく、各学校の特色をしっかりと調べて、自分の特性に合った、自分の将来の目標に合った学校を選択できるよう準備をして下さい。

1年生は、あと少しで先輩ができます。学校の中でも中堅として、いろんな行事や委員会活動、そして部活動等にも積極的に参加してほしいと思います。そして、2年生・3年生の先輩たちの良いところを見習って、これからの常陽中学校の伝統として育てていって下さい。



## 陸上競技部・県大会の壁は高かった



11月14日に神鍋高原で開催された、兵庫県中学校総合体育大会駅伝競走大会に、阪神大会3位に輝いた本校駅伝チームが出場しました。



しかし、県大会のレベルの高さに驚きました。阪神大会1位の猪名川中学校が、かろうじて8位に入賞、本校は検討むなしく参加56チーム中39位でした。この大会で優勝した綾南中や2位の平野中は、近畿大会でも1位・3位という力を発揮していました。この結果をふまえて来年に向けて後輩たちがまた、頑張ってくれると信じています。小雨の中最後までよく頑張りました。感動をありがとう！お疲れ様でした。

## 秋の収穫祭

秋といえば、収穫のシーズンです。本校の小さな畑でも基礎学級のみなが育てたサツマイモの収穫が行われました。



葉っぱはすごく茂っていて、みんな期待して芋掘りをしましたが、少々期待はずれかな？ でも中には立派なお芋もありました。



## 今から気をつけよう・生活習慣病

2年生の家庭科の授業に、尼崎保健所から生活習慣病予防の事業の一環として食育の出前授業に来ていただきました。特に糖尿病や動脈硬化を起こさないよう食事に気をつけるように注意・指導があり、1日3食の中で野菜をきちんと食べるように指導されました。その後、全員であらかじめ用意された1食に必要な100gの野菜（下の写真）トマト、ブロッコリー、人参、キャベツ、ほうれん草を実食することになりました。



ましたが、好き嫌いがある生徒が多く、となりの生徒と好きな物を交換しようとする生徒もいました。



保護者の皆様、毎日のお弁当ご苦労様です。今後もよろしくお願い致します。

### 《今月の言葉》 『 初詣はイベントじゃない、本気で行け 』

初詣は、神様にお願いするものではありません。自分自身への決意表明です。己の心にしみ渡るまで、本気で念じるのです。自分自信を洗脳するために。やがてそれは、自分の中で当たり前のことに変化して来るのです。強い決意が、自分の中の自分を変化させてくれるのです。その変化が、夢を叶えるエネルギーとなるのです。